

## 協立病院の理念

人権と人格を尊重した、  
こころとからだの総合  
診療とケアを実践する

# 立法院だより

No.53 2014年4・5月号  
発行:みさと協立病院

〒341-0016 埼玉県三郷市田中新田273-1  
TEL 048(959)1811/FAX 048(959)1819  
<http://www.tokyo-kinjai.com/misato/>

高齢化は全国的に  
ほぼ例外なく進行し  
ていますが、中でも  
三郷市は高齢化率、  
高齢者数増加とともに  
全国トップクラスです。  
国立社会保障・人口  
問題研究所の2011年  
3年3月推計によると、  
には24680人(2  
上人口は、2010  
年比で283%、230  
91人とされてい  
ます。市民のおよそ6人に  
ひとりが75歳以上と  
いうことです。増加  
は続き、2030年  
5年人口推計によ  
う報告があり、  
高齢化と認知症  
つても切れないと  
と言えます。三郷  
はめると、三郷  
認知症・MCI  
は市総人口の  
%に相当します。

地域におけるポジションを明確にする」というものがありました。議論を通して、上でみさと協立病院の情報をまとめ、その年が過ぎ、気持ちは地域の一員のつもりです。私の手が届く範囲の対策は緊急です。また、65歳以上の対策は緊急です。認知症有病率は15%、軽度は13%。

国から600名を超える代議員が集まり、命の平等を守る・平和を守るなど、民医連医療の根幹について日夜熱い討議がなされました。その中で強調されていったことは協立病院に異動して5三郷市の現況を、三郷市民ではない私が語るのもおこがましいかもしませんが、それが語るのもおこがましく、エレベーターのみ世帯も少しだたという思いを強く持ちました。それでいくことが必要だという思いを強く思ふのです。独居高齢者たる者の方々が暮らしておられる、その問題に加え、支障が足も深刻です。に増える高齢者たる者の方々が暮らしておられる、その問題に加え、支障が足も深刻です。

私たちみさと協立病院には今後地域の中  
でどのような役割を担つていくことが求められ  
ているのか、市内には3大規模団地が立地す  
が、ここには時代や地域の情勢をしつかりと捉え、考  
慮してまいります。

3日間、長野県長野市にて第41回全日本民医連定期総会が開催され、参加させていただきました。全  
て3月1日までの日～

A black and white portrait of a young man with short, dark hair and glasses, looking slightly to his left.

みさと協立病院  
リハビリテーション部長

松本哲也

認知症サポート養成講座

象として捉えらるがちです。しかし、高齢者とは一つの時代を築いてきた世代の方たちであり、激動の時代を生きてきた人たちです。私にはつた祖父がいました満州鉄道の運転手だ

み続けられるまちづくりとは一体どんなものなのでしょうか？

冒頭に触れた総会では、『安心して住み続けられるまちづくり・あるべき「地域包括ケア」を実現する』というスローガンが確認されました。高齢者が安心して住

況です。  
また、要介護認定  
者数は2013年8  
月時点では910名

めに

なつていますが、先にあげた団地群で「外出できない独居」「高齢者の書帶」などの理由から要だが介護保険品に至っていない、う方が相当数存する

いう構えが重要だ  
思います。

として、物忘れ外来の開設に踏み出し、構想から実務的な動きへ移行しつつあります。今後は、具体的な地域展開の方略を考え、地域包括支援センターやケアマネジャー行政の担当者との実

時代を生きてきた人たちの価値観を継承し発展させるためにも高齢者増加を問題と捉えるのではなく、地域の中でもともに歩んでいってこそ「安心して住み続けられるまち」になるのではないか。子供も生産労働年代も高齢者も、同じ地域住民としてともに街づくりを進めると

ここまで、私見  
含めて書かせて  
いただきました。私は  
地域の現状を知る  
つれ「何かできる  
ではないか?」と日  
考えていました。  
野の地で改めて民  
連医療の根幹に触  
さらにそれは強ま  
ました。

会議です。第二歩と  
より良いまちづくりを  
皆様とともに

A black and white photograph showing a group of approximately ten people, mostly women, gathered around a long wooden table in a classroom or lecture hall. They are all focused on their work, with papers and pens visible on the table. The room has large windows in the background, and the overall atmosphere appears to be one of a formal meeting or study session.

介護報酬の引き下げの影響も大きく立ちはだかっています。しかし、このような時代だからこそ、共同組織と病院の連携をはじめとして、様々な個人や団体と連携を強く思います。

## 成年後見人制度



みさと協立病院 相談室主任  
樋口 純子

秋も深まってきた頃に、越谷駅近の埼玉東部法律事務所で行われた学習会に行つてきました。テーマは成年後見制度について。基礎的なところをおさえる内容でしたが、会場には普段生活相談を受けておられるさまざまなお方が足を運ばれています。

自分がいま（法律的に）どのような行為をしているか理解できない（意思能力がない）、その行為が自分にとって有益か不利益か判断できない（判断能力がない）というよ

うな場合に、それらの不利益から本人を保護するのがこの制度です。財産管理・遺産相続・離婚・被害回復・取引の必要なときこの制度の活用が有効になります。学習会のレジメの例として「認知症になり本人に代わり財産を管理する人が必要になった」「亡くなつた夫がかけていた生命共済の死亡共済金を受け取りたいが、妻が認知症の為自分で手続きができない」「施設入所中の認知症の方の自宅処分をしたい」

とお話をいただきました。患者さんは年金はあるものの、銀行にいってお金をおろし入院費の支払いやアパートの家賃の支払いを誰もできない！これは困りました。この時は、市に相談し、時間はかかりましたが後見人が決まり、お金の清算もし、無事に施設入所までこぎつけることができました。もちろん文字から受ける印象よりは時間もかかるし、関わる方の手間はさまざまあります。それでも、後見人がついていることで安心した生活や療養につながると考えます。

判断能力がある段階で、任意後見人となる人と公正証書で契約するやりかたもあります。

いずれも、お近くの社会福祉協議会や市役所の高齢者や障害者の窓口、法律事務所などで相談ができます。

今まで老夫婦で年金を基本としてやりくりをしていたが、夫が亡くなり、入院中の妻が残されたケースがありました。患者さんは年金はあるものの、銀行にいってお金をおろし、引き戸や和室の敷居に対する段差解消が必要です。しかしながら、和室より先の移動範囲内全て底上げをし高さを合わせるか。どちらにせよ費用も改修も大変かと思います。そこで行われるのは、くさび形の板を敷居にあててスロー

フローリング

（床）

にすると

か、和室より

リハビリの窓⑨

高齢者と筋肉について

理学療法士 樋口 麻紀

ることも

あります。

ルになっている」とも

あるのです。敷居をそ

のままにし、段差があ

るところにテープを貼

り注意を喚起したほう

がいいこともあります。

今ではバリアフリーは馴染み深い言葉ではありますが、日本家庭はどうちらかといふと、上がり框や敷居、急な階段などバリアフル（バリアフリーの対義語）な環境が多いかと思います。

ま段差を解消することは可能です。和室に関しては、畳の厚さは解消することができないため、畳を取り払つて

吊るすなどの改修が必要ですが、引き戸のまわりの方法が必ずあります。

ま段差を解消することは可能ですが、坂道でも言えますが、坂道でバランスをとるために足関節の柔軟性が必要です。

ま段差を解消することは可能ですが、坂道でも言えますが、坂道でバランスをとるために足関節の柔軟性が必要です。

ま段差を解消することは可能ですが、坂道でも言えますが、坂道でバランスをとるために足関節の柔軟性が必要です。

ま段差を解消することは可能ですが、坂道でも言えますが、坂道でバランスをとるために足関節の柔軟性が必要です。

ま段差を解消することは可能ですが、坂道でも言えますが、坂道でバランスをとるために足関節の柔軟性が必要です。

ま段差を解消することは可能ですが、坂道でも言えますが、坂道でバランスをとるために足関節の柔軟性が必要です。

私たちリハスタッフの役割と考えています。

今後、介護保険を利

用して住宅改修を検討

の際は、お体の様子を

みさせていただいてか

ら住宅改修の提案を、

ケアマネジャーに相談

をしてみましょう。

「Vおり・あれ・これ」⑦

薬剤師 中嶋 淑枝



重層は今やお料理、掃除、洗濯ものの匂い消し、消臭効果入浴剤と生活に身近にあり、口腔ケアにも使うことが出来ます。

重層は酸を中和させる効果があり、虫歯予防、口臭対策に使つてみま

す。段差をなくすことだけが、転倒の危険性を減らせるわけではないのです。住宅改修の場合は上りの際、後方に転倒する危険性があり、バリアフリーにしたつ

ります。そこで行われる部分を取り外してしまったが、扉としての役割を果たさなくなつてしまつたが逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ



重層は今やお料理、掃除、洗濯ものの匂い消し、消臭効果入浴剤と生活に身近にあり、口腔ケアにも使うことが出来ます。

口腔ケアをご紹介したいと思います。

重層は酸を中和させる効果があり、虫歯予防、口臭対策に使つてみま

す。段差をなくすことだけが、転倒の危険性を減らせるわけではないのです。住宅改修の場合は上りの際、後方に転倒する危険性があり、バリアフリーにしたつ

ります。そこで行われる部分を取り外してしまったが、扉としての役割を果たさなくなつてしまつたが逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ

モリが、逆にバリアフ



## みさと句会

### 通所リハビリ句会

題名 梅

紅梅やしばしとどめし露地の先	雪降りて庭一面に綿帽子	枇杷実りわざかになりし鴨の影	春の野に朝日を浴びて草を摘む	ひな祭親との絆娘へと	ねこやなぎ猫あくびして朝日かな	三輪野江の小学校や雪の花
松本 二三	松浦 博	藤井 美恵子	岩泉 せん	山科 千鶴子	加藤 厚	小林 栄子

他院より転院された当時のAさんは、食思不振のため経鼻栄養のチューブが鼻から入っており、認知機能障害・コミュニケーション障害・失禁等の生活機能障害が目立つ状態でした。腰痛と耐久性が低いためすぐに疲労の訴えがあり、リハビリに対する意欲も低く、なかなか離床が進まずにいました。また、経鼻栄養チューブの自己抜去予防のために両手にミトン(抑制手袋)を本人の意思とは関係なく装着されています。

みさと協立病院より

理由からではなく、精神的な面で強制的に経鼻栄養状態になつたAさんの経過から、私たち「ミトンで両手の自由を奪われるのはつらい」、「何とかして口から食べられるようにならないか?」と話し合いました。言語聴覚士の協力を得、口からの食事をベースにト食から試したところ、ムセもなくスムーズに飲み込みが出来るAさんの姿に「食べられるようになる」と確信を持ちました。少量のペースト食を介助で食べ始めていました。

「何とかして口から食べられるようにならないか?」と話し合いました。言語聴覚士の協力を得、口からの食事をベースにト食から試したところ、ムセもなくスムーズに飲み込みが出来るAさんの姿に「食べられるようになる」と確信を持ちました。少量のペースト食を介助で食べ始めていました。

「何とかして口から食べられるようにならないか?」と話し合いました。言語聴覚士の協力を得、口からの食事をベースにト食から試したところ、ムセもなくスムーズに飲み込みが出来るAさんの姿に「食べられるようになる」と確信を持ちました。少量のペースト食を介助で食べ始めていました。

## ナース・愛 ⑩



2 南師長 戸澤 亜矢

## 医師を目指す高校生・医学生を紹介してください

勤労者医療会は、新東葛病院建設を進めています。多くの医師が必要です。奨学金制度も拡充しています。

東葛病院医学生室 TEL 047-158-9207  
代々木病院医学生室 TEL 03-3404-7680

## 看護師を紹介してください

「からだとこころの総合診療」というコンセプトのもとリハビリテーションと心のケアに力を入れています。復職支援セミナーも開催して安心して働ける環境づくりもしています。お気軽に声をかけてください。

みさと協立病院・総師長 小渕  
TEL 048-959-1011

## みさと協立病院 外来診療案内 ☎ 048(959) 1811 [代表] 受付時間 午前8:45~11:15/午後1:00~4:00

	月	火	水	木	金	土
精神科	午前	内田	大谷 内田 丹野 永井	矢花	矢花 篠原	矢花 内田
	午後	田井 (14:00~)	矢花 丹野		田井 大谷	
内科	午前	診療なし	鈴木	生田	天笠 恵	猪岡
					交替(1・3) 鈴木(2・4) 5診療なし	

※11月より土曜日の内科外来は、第1・3土曜日は交替で行います。  
第2・4土曜日は鈴木医師が担当します。第5土曜日は休診になります。

## 通所リハビリ ボランティア募集!!

通所リハビリでは、利用者様により充実した時間を過ごして頂くために、ボランティアを募集しています。書道やらくがきクラブ、園芸活動などのプログラムのお手伝い、将棋やマージャン、天気の良い日にはお散歩などのレクリエーションや趣味活動等、利用者様・スタッフとともに楽しくボランティア活動をしてみませんか？ まずは気軽にご連絡ください。お待ちしております。

みさと協立病院・通所リハビリ 担当 清水・荒木まで

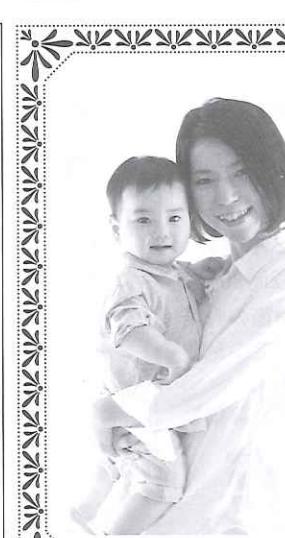


## 我が家のお嬢

諒(りょう)くん 1歳2か月

息子の保育園生活も約2ヶ月が経ちました。当初はお迎えの度、息子だけ先生におんぶされていましたが(床に下ろすと泣くので...)今では帰ることも忘れて遊びの世界に入っています。

地域連携室 PSW 青野理恵



# 友の会だより

編集 みさと協立病院友の会

048-959-1811 No.53

## 年金引下げ不服審査請求 社会保障を守る運動を強めよう

友の会幹事・年金者組合三郷支部 川島 登

昨年12月支給分から年金が1%減りました。つづいて今年4月から1%、来年4月0・5%と、あわせて2・5%の引下げです。消費税増税という時期、この仕打ちに高齢者は怒っています。

全日本年金者組合は、一人ひとりへの引下げ通知に対し、不服審査請求の運動を呼びかけ、全国で12万8千人余の年金者が社会保険審査官に対し異議を申し立てました。これだけの規模は史上初の画期的取組でした。三郷でも138人が提出。多くの友の会の方にも協力いただき、ありがとうございました。

結果は「却下」という、にべもない回答がきたばかりですが、これだけ多くの人が直接声をあげ、国に迫ったことは大きな意義があると思いません。年金者組合はさらに再審査要求など、新たな運動をおこすつもりです。

年金は、物価（又は賃金）の変動で上下させるスライド制となっています。今回の措置は、10年以上前、高齢者の生活を配慮し実施しなかつた、スライド制による引下げ分を

今になつて実施するというものです。くらしをめぐる状況が当時以上に厳しい現実からすれば、この引下げは不当だというのが私たちの主張です。

年金引下げ路線は、これだけにとどまりません。今までは物価変動率による調整だけでしたが、加えて支給額そのものを毎年一定率ずつ削減する、マクロ経済スライド方式を導入しようとしています。このスライド率分（0・9%位と試算）毎年下がります。ですからたとえば物価2%上

がつても、年金は1・1%しか上がりず実質引下げです。物価変動ゼロでも年金は0・9%下がり、物価マイナス1%なら1・9%下がります。こうして20年で約15%年金は目減りし、2カ月分の年金が消える勘定です。

こうした社会保障切下げは、医療や介護、保育、生活保護等あらゆる分野にわたっています。「自立自助」が基本だとして大きな運動をおこすことで、私たち連帯を正すため、私たちも活動をめぐりながら、運営を行なっています。

AKB知らないからと笑われるモナリザの笑みをそつと真似てみるほんとうの笑いが戻ってくる日まで

よく笑う家庭に健康優良児相棒のいない句会は笑いの場名人の人情話で泣き笑い

題 「笑い」

友の会【川柳の会】

裕之 清隆 寿美 君江 収一 映子 信子 仲子 映夫

会費納入にご協力ください（ゆうちょ銀行）  
口座番号 00510-4 記号番号 44659  
みさと協立病院友の会 中川 一秀

## 「新サークル紹介」

### “ちいさな旅の会”



“ご近所のいいとこさがし”  
“下町・横町・商店街めぐり”  
“落語・演劇鑑賞”  
等など。気軽に旅行する旅を2~3ヶ月に1回行います。  
お気軽に参加してみましょう。

\*サークル入会申し込みは  
友の会事務局(公文)まで

TEL 048-959-1011

サークルのお申し込み、お問い合わせは友の会事務局 048-959-1811 藤元、萩原まで

大きな声で  
気分すつきり!  
詩吟サークル

★第2、第4木曜日  
午後7時から  
★早稲田第4管理組合  
★会費は月額500円



新鮮野菜

農業・園芸班

毎月1回（第2木曜日）  
午前10時～12時30分  
会員が育てた季節の野菜を販売しますので、是非お出かけください。  
(販売する方も、募集しております)



懐かしのメロディー

カラオケ班

毎月1回(第3水曜日)  
午後1時30分～4時30分  
ワオシティー屋上  
カラオケレンバー  
三郷駅前店  
954-2600  
会費 500円



笑いの玉手箱

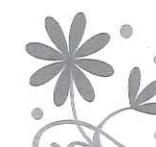
川柳の会

毎月1回  
(不定期の木曜日)  
午後1時30分～3時00分  
課題作品 3句  
自由作品 3句  
を持ち寄って、内容を吟味します。  
投稿だけでも歓迎です。

多種多様何でも

きさらぎ会

「お茶飲み会」「野草観察会」「陶器つくり販売会」「映画鑑賞会」など会員の要望に沿った多彩な催しを不定期に行ないます。



ボランティア活動者の交流

ボランティア班

3ヶ月に1度程度の割合で、ボランティア活動者の交流会を行い、活動の交流や学習を行ないたいと思います。

